

11 伊吹山地

太平洋側流域である琵琶湖水系ながら、日本海側気候の影響を受け、冬の積雪が非常に多い山域で、イヌワシやツキノワグマ、ニホンカモシカも生息しています。南端部の伊吹山周辺は石灰岩地で、草原を含む特有の植生が発達し、固有種の植物や陸産貝類も知られています。



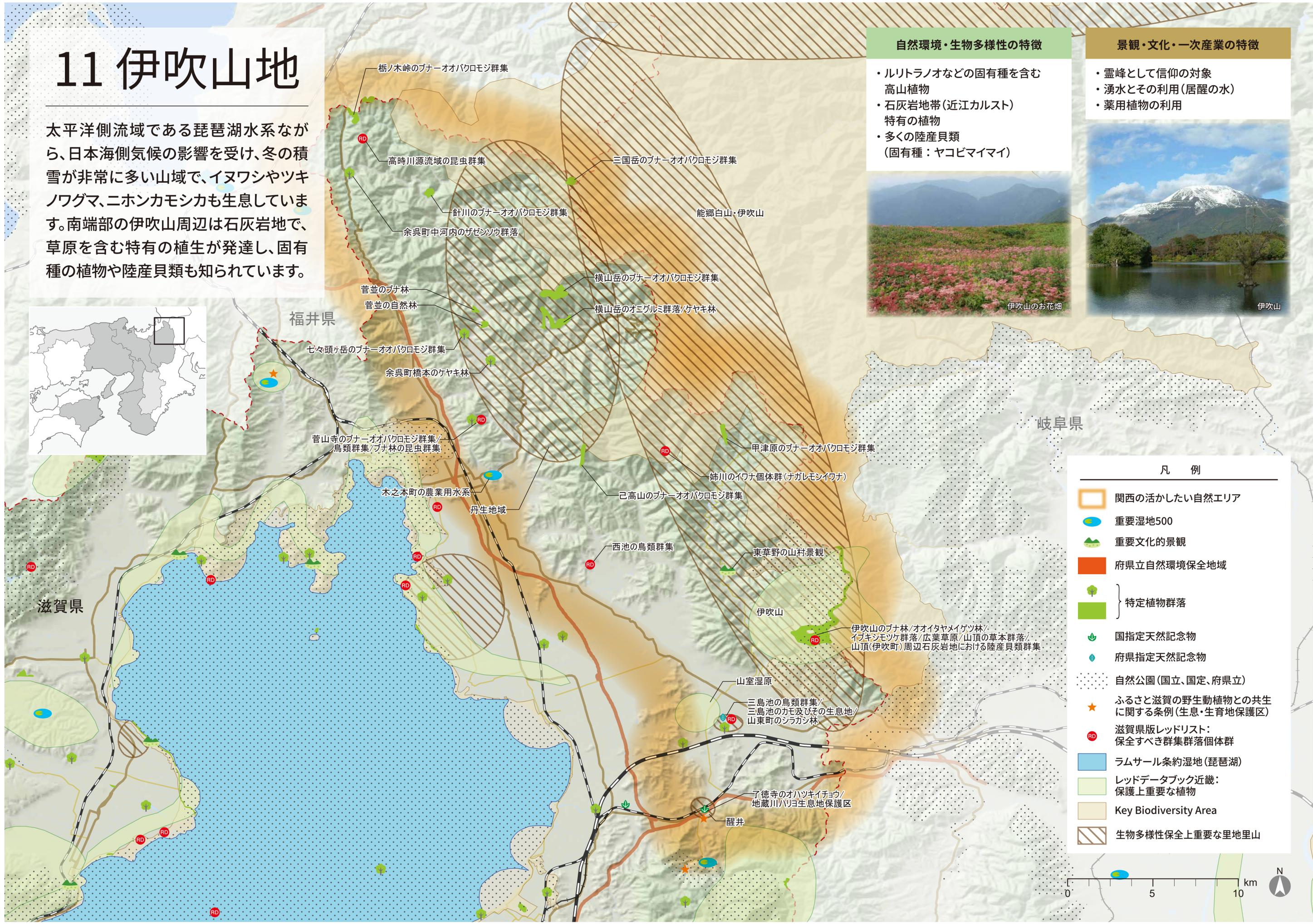
自然環境・生物多様性の特徴

- ・ルリトラノオなどの固有種を含む高山植物
- ・石灰岩地帯(近江カルスト)特有の植物
- ・多くの陸産貝類(固有種：ヤコビマイマイ)



景観・文化・一次産業の特徴

- ・霊峰として信仰の対象
- ・湧水とその利用(居醒の水)
- ・薬用植物の利用



凡例

- 関西の活かしたい自然エリア
- 重要湿地500
- 重要文化的景観
- 府県立自然環境保全地域
- 特定植物群落
- 国指定天然記念物
- 府県指定天然記念物
- 自然公園(国立、国定、府県立)
- ふるさと滋賀の野生動植物との共生に関する条例(生息・生育地保護区)
- 滋賀県版レッドリスト：保全すべき群集群落個体群
- ラムサール条約湿地(琵琶湖)
- レッドデータブック近畿：保護上重要な植物
- Key Biodiversity Area
- 生物多様性保全上重要な里地里山

